

令和8年1月28日号

# 御幸が原小だより

～今年もよろしくお祈りします～



発行 宇都宮市立御幸が原小学校

校長 稲澤 正明

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2

TEL 028-663-0358

e-mail mihara-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

遅ればせながら、明けましておめでとうございます。2026年 午年 新しい年が始まりました。大きな事件・事故に巻き込まれることもなく、再び元気に登校する子供たちと再会することができ、とても嬉しく思っています。子供たちからは、楽しかった冬休みの出来事をたくさん教えてもらうこともできました。

この1年が、子どもたちにとって笑顔あふれる素晴らしい年になるよう、私たち教職員一同、精一杯努めてまいります。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

新しい年の始まりには、今年挑戦したいことや目標を立てる良い機会です。子どもたちには、何か小さなことでもいいので、目標を設定し、それに向かって努力することの大切さを伝えていきたいと考えています。

## 冬休み明け校長講話

みなさん、おはようございます。そして、明けましておめでとうございます。

元気な皆さんとまたこうして会えて、とてもうれしいです。今年もどうぞよろしくお祈りします。

ところで、皆さんは新年の目標を立てましたか。校長先生はもう決まっています。

それは、「御幸が原小をより楽しい学校にする」です。この目標は去年と同じものですが、校長先生の夢でもあるので、変えるつもりはありません。去年も同じ話をしましたが、改めて確認をします。

学校で味わえる楽しさの種類は大きく2つです。

1つ目の楽しさは、休み時間に友達と遊んだりおしゃべりをしたりしている時に感じる楽しさ。

2つ目の楽しさは、知らなかったことを新たに知ったり、できなかったことができるようになったりしたときに味わう楽しさです。できる喜び・達成感などと言い換えることもできますね。主に授業中に感じる人が多い楽しさです。

校長先生の目標であり、夢は、この2つの楽しさが、今まで以上に皆さん一人一人がたくさん感じられる学校にすることです。去年の校長先生は、皆さんと、そして先生方のおかげで、楽しく、そして嬉しく感じる事が出来た場面がとても増えました。

では、楽しく過ごすためのコツは？もう知っていますよね。それは「がまん」です。

楽しい休み時間にするためには、友達と仲良く過ごせること。そのためには「思い通りにならないことがあっても、少しのことで、すぐに怒らないこと」「チクチク言葉を言わないこと」トラブルは相手の気持ちを想像しながら話し合うことで必ず解決ができます。

次に、授業を楽しむためには・・・自分に「がんばれ」と何回も励ますことができること。だって、学習は、自分になりたい人になるためのものだから。「がまん」をした後には、どちらの時間も、これまで以上の楽しさや喜び、そして達成感が必ず待っています。このことは、校長先生が約束をします。

最後にもう一度繰り返しますが、校長先生の目標そして夢は今年も 「御幸が原小学校をより楽しい学校にすること」です。そのためには皆さん一人一人が今よりも少しでも我慢ができる人になること。

みんなで、お互いに助け合い、協力しながら 誰もが楽しいと思える学校にしていきましょう。

以上で校長先生の話を終わりにします。

「子供たちには小学校でたくさんのお話を学び、楽しく学校生活を送って欲しい」その上で「小学校での学びを将来なりたい自分になるための土台として欲しい」こう願うのは、保護者や教職員など子供に関わるすべての大人の願いであることは言うまでもありません。このような想いから伝えた内容です。

## 感謝の会（12/24実施）

本校の学校運営上の大きな強みの1つは保護者や地域の方々の様々な分野でのボランティア活動です。登下校の見守り活動、学習支援、校舎内外の環境整備、本の読み聞かせなど実に多岐にわたる上、その内容や尽力いただく人数もとても手厚いものだと感じています。「このような支えは当たり前なことではない」ことを忘れず、今後も折に触れ、感謝の気持ちを伝えていきたいと思っています。



## たこあげ（1/23実施）

2年生が生活科の時間に制作したたこあげをしました。たくさんのボランティアの方にもサポートいただきました。最近では子供たちがたこあげをする姿をめっきり見なくなりましたが、たこあげは言わずとも知れた日本伝統の子供たちの遊びです。寒い日が続くので部屋にこもりがちですが、時には親子でたこあげをしてみたいかたがでしょうか。私は小学生の時によくたこあげをしました。低学年の頃は日本伝統の奴型のたこで、新聞紙で作った2本の足をのり付けしあげていました。しかし、3~4年生の頃になると、黒船来襲ではないですが「ゲイラカイト」というビニール製の洋だこが一世を風靡し、急角度であがり、しかもとてもあげやすかったことを覚えています。私の小学生時代のよき思い出です。



## 音楽集会（1/21実施）

今年度の音楽集会の締めくくりは1年生でした。「きらきらぼし」を歌い、鍵盤ハーモニカでも演奏しました。1年生が入学して間もなく1年となりますが、51名の1年生たちは幼稚園・保育園の学びを生かしながら、担任の先生と一緒に様々なことにチャレンジし、一人のできる事がとても増えました。今は2月に来校する幼稚園・保育園生のために折り紙でプレゼント用のメダルを作っています。朝からたくさんの保護者の方に参観いただきました。ありがとうございました。



## 避難訓練（不審者対応・1/15実施）

今年度の最後となる避難訓練は不審者対応でした。元警察官の方にご協力をいただき、教職員は「さすまた」の使い方についても指導いただきました。

今回も、そしてこれまでも、避難訓練の際に一貫して伝えていることは「地震・火事・雷・竜巻・不審者はどれも恐ろしいもの。しかし正しく恐れることが大切。正しく恐れるとは逃げ方を知ること・行動できること」有事は大人と一緒にいるときに起こるとは限りません。折に触れ、ご家庭でも話題にしてみてください。

